

聖路加国際大学紀要の刊行にあたって

紀要委員会委員長 伊藤 和弘

本日、ここに聖路加国際大学紀要第1号を皆様にお送りできましたことは、大きな喜びでございます。この場を借りまして、本号の発行に御協力いただきました関係各位に感謝いたします。

聖路加国際大学紀要は、この度の法人一体化という大きな改革に伴い前身の聖路加看護大学紀要に代わり生まれた紀要でございます。聖路加看護大学紀要は、第40号が最終号になりました。この40年にわたる論文集は聖路加の歴史を示す貴重な論文集であります。そしてこ

こに、大学の進展と共に、新たに聖路加国際大学紀要が、その産声を上げた次第です。本紀要にも、さっそく多くの研究活動の成果を投稿いただきました。たいへん嬉しく思います。病院の方からも投稿をいただきました。せっかくの一体化で生まれた紀要でございます。どうぞ、病院の職員の皆様も日頃の研究活動の成果を、どんどん本紀要に投稿していただけますよう、お願いいたします。聖路加国際大学紀要が、病院の皆様と大学の皆様との研究面での架け橋になれば、とも願っております。

私の若い頃は、学部の紀要は自分の研究業績を創る場でもございました。毎年、半年ないし1年間の間、紀要に書くためだけに没頭したものでございます。皆様、どうぞ、どんどん原著論文も投稿されて研究業績を創る場としても御活用ください。

紀要はその組織の研究面での顔でもございます。聖路加国際大学紀要がますます充実したものになりますよう今後ともよろしく御協力、御投稿をお願いいたします。紀要委員会でも今後、充実した紀要づくりによりいっそうの努力をしていく所存でございます。

